

主な受賞者の紹介

1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者

○春日井市立岩成台中学校 教諭 ^{いずはら あきひと}伊豆原 章人 (名簿番号 46) 【教職員表彰】

実直な人柄で、周囲からの信頼も厚く、自ら学ぶ姿勢を絶えず持ち続け、教育活動に邁進している。英語教育に関する造詣が深く、英語指導力向上海外派遣研修への参加や教育研究論文への取組など、様々な経験や日々の実践を通して研鑽を積み重ね、秀逸した教科指導力を身につけている。



「生徒と英語でやりとりをする伊豆原教諭」

その研究と成果が醸成され、「即興で伝え合う活動」を取り入れた授業実践の工夫により、第53回愛知県教育論文で最優秀賞を受賞した。また、愛知県教育委員会が主催する研修会をはじめ、様々な研修会で講師を務めるなど、教員の力量向上や英語教育の推進に貢献している。現在も、教務主任としてICTの利活用を促進しながら学習指導要領に基づいた児童生徒の資質・能力の育成に力を注いでいる。学習端末を効果的に活用することで「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組んでいる。

○愛知県立渥美農業高等学校 教諭 ^{おざき さとこ}尾崎 智子 (名簿番号 90) 【若手教職員等奨励賞】

農業科の畜産担当教員として、生徒の興味関心を引き出す取組や、農業教育の充実に努め、大きな成果を上げると共に、地域の農業振興と発展にも寄与している。



「和牛の世話をする尾崎教諭」

2018年度から、和牛甲子園に向けた和牛肥育および生徒指導に取り組み、2021年度には総合評価部門で最優秀賞獲得に導いた。

また、地域の規格外トマト活用にも生徒と共に取り組み、2022年度には、規格外トマトと本校の豚肉を使ったキーマカレーの商品化を実現した。この取組により、2023年度愛知県学校農業クラブ連盟プロジェクト発表会で最優秀賞を獲得し、東海ブロック大会でも最優秀賞を獲得、全国大会への出場に導くことができた。生徒主体の指導を行い、様々な取組に挑戦させることにより、多くの生徒が農業を通じた課題解決ができる人材へと成長していることから、他の農業科教員の模範となっている。

2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者

○武豊町立富貴中学校 主任養護教諭 ^{にいみ}新美 ^こゆう子 (名簿番号 57) 【教職員表彰】

朗らかかつ誠実な人柄であり、心身に様々な問題を抱えた生徒に心を込めて寄り添う姿は教職員の模範となっている。同僚職員への的確に助言することに加え、経験年数の少ない他校の養護教諭からの保健室経営等に関する相談にも積極的に対応し、その指導に力を発揮している。



「校内研修で講師を務める新美主任養護教諭」

2020年度知多地方養護教諭部会会長を務めるとともに、独立行政法人教職員支援機構が主催する健康教育指導者養成研修に参加し、その内容を尾張地区養護教諭研究協議会にて講師として還元した。また、知多東学校保健研究部会推進委員会の代表として、2024年度愛知県養護教育研究大会での発表準備を進めている。

最新の知見を踏まえて生徒の保健指導にあたっており、精神的に不安定な生徒や、問題を抱える生徒からの信頼も厚い。また、生徒の状況をもとに常に前向きな課題意識をもち、スクールカウンセラーを講師とした校内研修を企画運営するなど、教職員の資質向上にも貢献している。

○瀬戸市立南山中学校 主査 ^{あさひ}朝日 ^{けんさく}建策 (名簿番号 99) 【教職員表彰】

事務主査の仕事に意欲的に取り組み、2022年度からは校内のコミュニティ・スクール地域連携担当職員としても活躍している。



「同僚職員に事務書類の説明を行う朝日主査」

2016年度から2017年度にかけては、愛日公立小中学校事務職員研究会の事務局長として、愛日管内の事務職員に向けた各種研修会や報告会の企画・運営に携わった。また、2016年度においては、愛知県職員ガイダンスに参加し、県職員志望者に学校事務職員の業務等に関する説明を行った。

瀬戸市内においては、学校徴収金事務の改善について、2019年度から4年間、市内事務職員を代表して市教委担当者と協議、連絡調整をする役割を担った。2021年度からは共同学校事務室の室長として、業務改善、学校事務の効率化、教員の事務負担軽減、人材育成等に取り組んでおり、近年では事務職員内でのタブレット活用や校務のDX化についても研究を進めている。

○愛知県立岡崎商業高等学校 教諭 ^{かわい のぶゆき}川合 信行 (名簿番号 84)

【教職員表彰】

明朗快活で好奇心と行動力に富み、高い理想と信念をもって、日々の職務に意欲的に取り組んでいる。主任として調和を図りながら、先を見通して物事を進めることができるため、周囲からの信頼も厚い。進路指導主事として、多くの提案と実践を繰り返してきた。生徒・保護者・教員間の情報共有を図ることを目的とした「進路カルテ」、卒業生の様子を在校生に情報提供するための掲示物「先輩の声」、商工会議所と連携した「地元企業説明会」や「企業向け公開授業」などめざましい実績を有する。その成果をもとに全国進学指導研究大会（東海大会）で研究発表を行い、先進的な実践を東海4県にも広めた。



「生徒と意見交換する川合教諭」

また、高等学校教育課程研究員（商業）を務めた深い見識や先見性で、教職員をけん引するなど、本校の教育活動の中心的存在として活躍するとともに、常日頃から愛知の商業教育の発展のために尽力している。

また、高等学校教育課程研究員（商業）を務めた深い見識や先見性で、教職員をけん引するなど、本校の教育活動の中心的存在として活躍するとともに、常日頃から愛知の商業教育の発展のために尽力している。

○愛知県立名古屋聾学校 教諭 ^{よしむら ゆうた}吉村 雄太 (名簿番号 92)

【教職員表彰】



「聴覚障害児に授業を行う吉村教諭」

前任校では、学年主任や保健主事を経験し、本校では、中学部生徒指導主事として、生徒会活動や防犯、防災などの安全指導において、高等部生徒指導主事や各部署との連携を密に取り、きめ細やかな生徒指導を行っている。

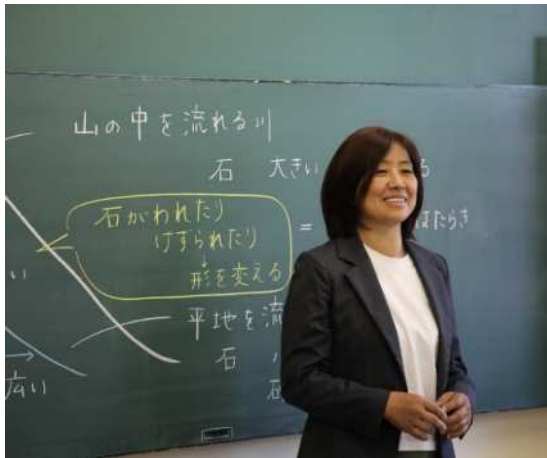
聴覚障害児教育の研究にも熱心に取り組む、東海教育オーディオロジー研究協議会の中心メンバーとして、高い専門性を築いている。これらの研究や日々の授業改善に取り組んだ成果

は、全日本聾教育研究会の研究発表、特別支援教育推進連盟教育振興基金研究論文の執筆などを通し、教育現場に精力的に還元している。

穏やかで明るい人柄であり、様々な相談に豊かな経験や知識を基にした的確な助言や指導で応じ、教職員、生徒、保護者からの信頼は厚い。

3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

○犬山市立犬山西小学校 教諭 和田 江津子 (名簿番号 8) 【教職員表彰】



「児童の意見に耳を傾ける和田教諭」

教材研究や指導方法についての学びを継続し、2006年度には理科に関する研究、2007年度には教科教育全般に関する研究を教育論文にまとめ、小中学校実践研究論文の優秀賞を受賞した。こうした実践や実績から教科指導に関して造詣が深いことに加えて、生徒指導や学級・学年経営、さらには保護者・地域との関わりについても、これまでの経験を生かして、少経験者のみならず中堅教員のよき助言者になっている。

職場の人間関係に常に気を配りながら、笑顔で教職員一人一人に声をかけ、教師力向上を見据えた働きかけができる。校務主任として児童や教職員が過ごしやすい校内環境の整備に努め、防災や安全に対する指導を進めている。

また、犬山市教育研究会特別支援教育研究委員会の庶務として、特別支援教育コーディネーターを取りまとめ、研修会や情報交換会の企画・運営に携わり市内の特別支援教育に関わる教員の力量向上にも大きく貢献している。

○蒲郡市立塩津小学校 教諭 杉浦 緑 (名簿番号 40) 【教職員表彰】

常に謙虚な姿勢で接し、周囲からの相談には丁寧かつ優しい態度で応じるので、同僚や他校の教員からの信頼が厚い。専門とする国語科の授業では、一人一人に寄り添った支援に心がけるとともに、題材となる物語を読み込んで、新たな視点での課題を掲げることで、児童生徒の追究心を高めてきた。

その高い指導力が認められ、蒲郡市から国語科指導員を5年間任された。その間、50回を超える授業研究に派遣



「手本を使って、書写のポイントを示す杉浦教諭」

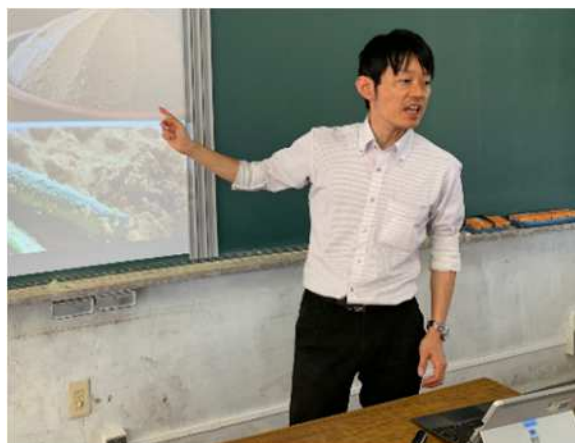
要請され、その都度、厳しくも温かい指導で新任教員や少経験者の授業力向上に貢献した。また、ミドルリーダーとして、教科指導はもちろん、生徒指導、特別支援教育等、バランスよく、的確に指導・助言した。

本年度は、現任校の教務主任として、教育課程の創造や学校行事の計画等を行うだけでなく、現職研修の核として、総合的な学習の時間を中心に据えた授業研究に取り組み、地域とともにある学校づくりの一翼を担っている。

○愛知県立惟信高等学校 教諭 ^{くのう}久納 ^{ともゆき}知幸 (名簿番号 72)

【教職員表彰】

本校の英語教育の中心を担い、生徒が英語の学習に前向きに取り組むこと、授業を通じて生徒の自信を育むことを大切にしている。本校赴任後、文部科学省の委託事業である「高等学校における多様な学習成果の評価手法に関わる調査研究」や愛知県総合教育センターが実施する「高等学校教育課程課題研究」に携わり、「主体的・対話的で深い学び」の実践を目指し授業改善を率先している。さらに、初任者の指導教員及び教科指導員を複数年担当し、対話を通じて初任者の強みや個性が発揮できるよう適切な指導及び助言を行ってきた。先を見通した準備と教育に対する情熱、強い教育的愛情を持って生徒の指導にあたり、真摯に職務に取り組む姿は周囲の模範となっている。また、総務主任として行事の運営、校内の調整、PTAとの連携等、強い使命感と責任感を持ち取り組んでいる。



「ICTを活用した授業を実践する久納教諭」